

こころネットワーク だより

Vol.34 2006(平成18)年10月1日発行



最後まで
元気いっぱい頑張ります！

！ 岩国市議会議員・姫野敦子の活動報告＋その他色々の情報紙！

合併により110名になったマンモス議会でしたが、最後の九月定例会も終わりました。私の任期も後わずか。10月15日からは市議会議員選挙です。九月定例会の様子などをダイジェストでお知らせします。



九月定例会が終了しました

9月1日～27日まで9月定例会が開催されました。

開会一週間前、受け取った議案は何と重さ11.5kg。

この中の概ね8kg分の旧市町村決算が、議会初日に即決とはビックリ！即決とは、委員会などの審議を行わずにその日、その場で決めるというやり方。

わずかな時間で決めると、合併前どのように使われたのか、不明な点があっても十分問いただす事ができません。

(以前、旧岩国市だけでも夜まで審議したこともあります。)

だいたい在任特例にしたのは、合併前の決算をそれぞれの市町村議員が責任を持って行うため110人としたはずなのに、実際には、初日即決の議事日程とは???

議会事務局にたずねると、合併前の2月に議場の総合運動公園武道場を予約したが、決算審査の会場日程を確保していなかったとのこと。また、合併期日3月20日以降、10日分は12月に審議する予定で、出納閉鎖もされなかったため、前年と比較できる資料もない……。

ある旧町村ではパソコン一台80万円というのもあり、“なんじゃこりゃ！”と、思わずつぶやいてしまいました。

一般質問はできましたが、代表質問でないため、今までの様に1時間の質問時間が40分のみ。答弁が終わったところで残り時間0と、大変残念な幕切れとなってしまいました。

22日に開かれた総務常任委員会では、気になる事をいくつか質問させていただきました。

最終日、議案が早々に可決され散会した後、議長発議で午後全員協議会が開催されました。前回紙面でご報告しました様に、6月に議長発議によるアンケートが行われ、私の所属する清風クラブでは、無記名アンケート調査そのものに問題があることなどから、参加しませんでした。

議場には多くの市民の方が詰めかけられましたが、議会運営委員会で決めたルールを無視した議事進行を議長が行ったため、中立公正でないと、あきれて退席される議員も多く、むなしい残念な会に終わってしまいました。

早く集約して国や県に走りたいという意図を強く感じました。

市議会議員選挙について

いよいよ15日から市議会議員選挙が行われます。

今回は4倍の広さとなった新しい岩国市で行われる、初めての市議会議員選挙です。

在任特例(旧市町村議会議員が全員がそのまま残る)では、110人の議会でしたが、現在約14万9千人の岩国市の場合、10万人以上20万人未満の市ですから定数34人で今回選挙が行われます。

今までは統一地方選挙での市議選でしたから、来年4月が選挙と思っておられる方も多いようでしたが、巨大なポスター掲示場が目立つ様になり、「たいへんな選挙が間もなくあるのですね！」とおっしゃる方が増えてきました。

市議選は一番身近な暮らしのルールやまちづくりを決める、大切な選挙です。

期日前投票もありますし、10月22日の投票日には一人でも多くの方に投票所へ行っていただきたいと思っています。

特に今回、住みよい岩国にするために、米軍再編や空母艦載機移転問題もしっかり考え判断しなくてはならないと感じています。

住民投票や市長選以来、久しぶりの選挙です。まちや国のあり方などもよく考えて、態度を示す大事な機会です。忘れずに投票に行き、関心の高さを示したいですね。

**10月22日(日)は
市議会議員選挙の投票日です。**

今回の一般質問

六月定例会では、質問枠が40人で会派での調整もあったため質問を諦めましたが、今回は何とか行う事ができました。今回も40人の質問枠でしたが、7名が辞退され、33人が質問。

6月同様、質問したくてもできず、他会派の辞退があっても、別の会派の議員が活用できない、とても残念なルールでした。今回、姫野は

- 1 介護保険について
 - (1) 利用者主体の介護について
 - ア) 介護予防の介護用品について
 - イ) 利用者の声を活かした施策について
- 2 環境問題について
 - (1) 生ゴミ処理について
 - (2) 地産地消の推進について
- 3 選挙公報について
 - (1) 市民へ選挙公報を発行について質問しました。

いっそう厳しくなってきた介護保険の利用。本当は利用しやすい、喜ばれる制度になって欲しいのですが、実際は問題も多く、うなぎ登りの財政支出抑制で電動カーやベットの助成などにもマニュアルができ厳しくなりました。わずかな支援が、ご家庭で安心して暮らす手だてになると、質問しました。

また施設利用の際、トラブルがあった場合などの対応についてたずねましたが、今までに一件？とは？

環境問題については 5年ほど前から電動生ゴミ処理機購入補助制度がありますが、購入しても、匂いや電気代などの問題から使用を中止したり、既に処分したりされた方もおられます。そこで、お金の余りかからない、段ボールを使った生ゴミ処理の方法を提言しました。みかん箱二つ程度の段ボールと、もみ殻くん炭など、簡単に作る事ができ、台所にも置け、残飯をそのまま投入出来、臭いもさほど気になりません。他市でもホームページで紹介されているし、土に戻す事もできます。

一方、地産地消による地域の活性化は、まちづくりにもなることを提言しました。女性や高齢者、若者達も関わり、健康への意識改革や地域を変えた今治市の事例から質問しました。

最後に、選挙公報について質問しました。岩国市は選挙公報がなく、各候補の公約や理念、経歴を見比べる事ができません。投票するのにあたって情報が不足しているのではないかと感じ、実施している県内市町村の実態や、今後の対応などについて質問しました。答弁では、平成22年の市長選から条例を制定し実施したいということです。

本当は、答弁後の再質問で聞きたい事を沢山用意し、具体的にたずねる予定でしたが、再質問の時間は全くなくて、とても残念でした。

応援メッセージをいただきました。

綾瀬市 安藤たえこ市議会議員より

『考えは地球規模で行動は足元から』をモットーに理念のある政治主張と身近な活動をしっかりと積み重ねている姫ちゃん。

やさしく、ちから強い、勉強家の市会議員です。厚木基地と岩国基地ではどちらのまちにも静かな空が訪れる日を確信して、神奈川から大きなエールを送ります。

<イベント情報> 子育てをみんなで考えよう
~こころみの会10周年記念~

行事名 「開かれた家族」 宮川秀之講演会

日時 平成18年10月22日(日)

開場 13時30分

開演 14時

会場 シンフォニア岩国 多目的ホール

参加費 無料 但し整理券要

(シンフォニア岩国にもあります。)

往復葉書かFAXで、お申し込み下さい。

連絡先 岩国市周東町栄町880 竹田和恵

電話/FAX 84-1867 090-8063-8319まで

主催：こころみの会 後援：岩国市教育委員会

助成：財団法人やまぐち女性財団

編集後記

美しい彼岸花も咲き終わり、秋も深まってまいりました。

今回、7年半の活動が問われる選挙と感じています。

厳しい挑戦ではありますが、こころを込め、一杯頑張りたいと思います。

暑かった今年の夏も、日々冬へと向かい体調も少しずつ変わってくる季節です。

どうぞご自愛の上、お過ごし下さい。

☆今回は時間がなかったため、二面作りのダイジェスト版でお届けしました。

姫野敦子と

こころネットワーク事務所
〒741-0082 山口県岩国市川西3-3-54
Tel & Fax 0827-41-1320
Eメール himeno@sky.icn-tv.ne.jp
Web http://www.sky.icn-tv.ne.jp/~himeno/
発行：こころネットワーク